

## 令和元年「宿泊施設実態調査」の結果について

	H30年	R1年	増減数	対前年比
宿泊施設軒数	2,488 軒	3,084 軒	+ 596 軒	124.0%
客室数	49,560 室	54,380 室	+ 4,820 室	109.7%
収容人数	132,445 人	149,216 人	+ 16,771 人	112.7%

### 1 調査の概要

(目的)

沖縄県内の宿泊施設数、客室数、収容人数を宿泊施設の種類別に把握し、今後の観光客受入体制の整備に資するとともに、観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

(調査の方法)

沖縄県内各市町村から、令和元年12月31日時点における各市町村所在の宿泊施設について、宿泊施設ごとの客室数、収容人数等のデータの提供を受け集計した。

ただし、風俗営業等の規制及び業務の適性化等に関する法律第2条6項4号に該当する施設(モーテル、ラブホテル等)及び民泊施設は除く。

※宿泊施設の区分については、次ページ参照

### 2 調査結果の概要

各合計数を前年調査結果と比較すると、軒数はプラス596軒(対前年比124.0%)、客室数はプラス4,820室(対前年比109.7%)、収容人数はプラス16,771人(対前年比112.7%)となり、軒数、客室数、収容人数合計ともに、平成14年以降18年連続で過去最高となった。

令和元年宿泊施設 軒数・客室数・収容人数

令和元年12月31日現在

令和元年	軒 数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	700	124.8%	43,050	109.2%	111,440	110.6%
大規模 (収容人数300人以上)	102	106.3%	23,682	105.6%	67,514	106.4%
中規模 (収容人数299~100人)	158	112.1%	12,330	110.4%	27,568	111.8%
小規模 (収容人数100人未満)	440	135.8%	7,038	121.0%	16,358	129.5%
民宿等	2,347	124.2%	10,950	112.5%	34,623	121.7%
団体経営施設・ユースホステル	37	100.0%	380	91.3%	3,153	97.4%
合 計	3,084	124.0%	54,380	109.7%	149,216	112.7%

※1 ホテル・旅館=リゾートホテル、ビジネス・宿泊特化型ホテル、シティーホテル、旅館

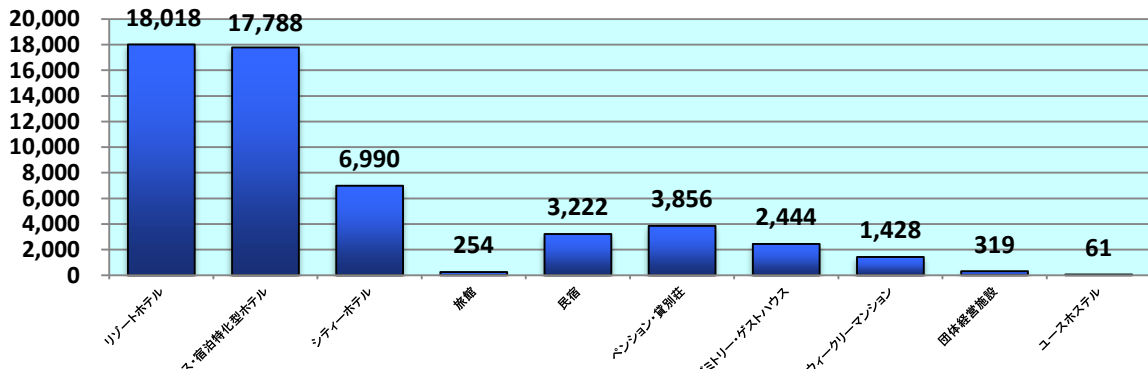
※2 民宿等=民宿、ペンション・貸別荘、ドミトリー・ゲストハウス、ウィークリーマンション

※3 平成31年1月1日~令和元年12月31日の期間に新規開業・廃業した施設のほか、新たに宿泊施設の営業・廃業の実態が確認された施設も含む。



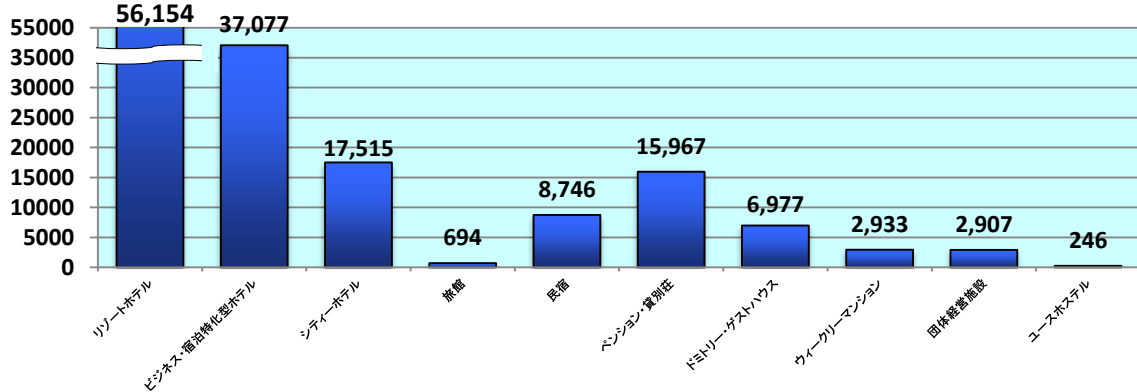


#### 4-2 宿泊種別 宿泊施設の「客室数」



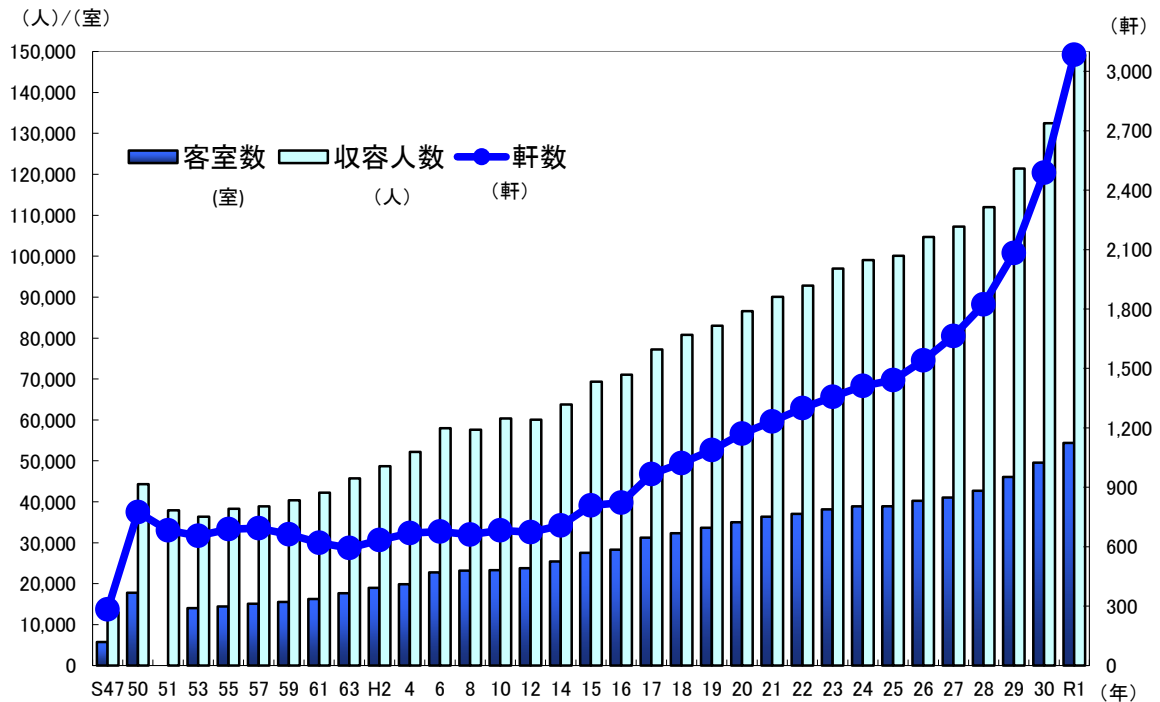
客室数は、「リゾートホテル」が18,018室と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が17,788室、「シティホテル」が6,990室の順となっている。

#### 4-3 宿泊種別 宿泊施設の「収容人数」



収容人数は、「リゾートホテル」が56,154人と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が37,077人、「シティホテル」が17,515人となっている。

### 5 宿泊施設等の推移



	S47年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
宿泊施設軒数	284	1,664	1,823	2,082	2,488	3,084
客室数	5,745	41,037	42,695	46,068	49,560	54,380
収容人数	13,054	107,190	111,982	121,403	132,445	149,216